

新庁舎建設通信 N05

2021年
5月号

総務課庁舎建設推進室
☎0943-32-1255 内 201.202

例年より20日程度早い梅雨入りとなり、天気の状態を見ながら作業を進めています。

5月中に、B～D工区（計3工区分）のマットスラブ（基礎下部）のコンクリート流し込みを行い、そのマットスラブの2/3が完了しました。

コンクリート流し込みが完了した工区から擁壁の鉄筋工事及び型枠工事を始めています。

あわせて、免震装置が設置される基礎部分は強度を保つ必要があるため、コンクリートの試し打ちを行った後、本作業が行われます。

附属棟は、基礎工事が終了し、1・2階の躯体工事を進める計画としていましたが、非常用発電機のオイルタンクを設置した後でないと作業用の足場が設置できないため、計画を変更して実施します。



附属棟工事の様子（令和3年5月28日撮影）

附属棟は1階床面のコンクリート流し込みまで完了し、1階の躯体工事に入る計画としていましたが、オイルタンク設置場所と躯体工事の足場場所が干渉するため、オイルタンク設置後の7月下旬頃から躯体工事を行います。